

(参考3) 北海道新幹線開業による景気への影響等

1. 本調査について

平成28年3月26日に北海道新幹線の新青森・新函館北斗間が開業し、今別町に奥津軽いまべつ駅が開業しました。

本報告書は、北海道新幹線開業が景気に与えた影響と今後与える影響等について、青森県景気ウォッチャーの方々に答えていただき、その結果をまとめたものです。

調査期間

平成28年10月3日～10月13日 回答率 99%

質問項目

- ①北海道新幹線開業により、ここ3カ月間の景気に何らかの影響がありましたか。
- ②北海道新幹線開業により、今後3カ月先の景気に何らかの影響があると思いますか。

回答方法

5段階（良い影響があった／ある、どちらかといえば良い影響があった／ある、どちらとも言えない、どちらかといえば悪い影響があった／ある、悪い影響があった／ある）から選択し、その判断理由を自由形式で記述。

なお、業種別の結果の取りまとめにあたっては、業種を「観光関連」、「企業活動関連」、「県民生活関連」の3つに分類して行った。分類の内容は以下のとおりである。

観光関連 (客体数 22)	観光型ホテル・旅館(3)、都市型ホテル(3)、観光名所等(3)、旅行代理店(3)、タクシー(4)、食料品製造(4)、飲料品製造(2)
企業活動関連 (客体数 19)	紙・パルプ製造(1)、電機機械製造(2)、建設(3)、経営コンサルタント(3)、広告・デザイン(3)、人材派遣(3)、新聞社求人広告(3)、求人情報誌(1)
県民生活関連 (客体数 59)	コンビニ(4)、百貨店(3)、スーパー(4)、乗用車販売(3)、衣料専門店(3)、家電量販店(3)、一般小売店(4)、商店街(3)、卸売業(3)、一般飲食店(4)、レストラン(4)、スナック(4)、美容院(3)、パチンコ(3)、競輪場(1)、ガソリンスタンド(4)、設計事務所(3)、住宅建設販売(3)

2. 結果概要

(1) 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響

県全体を見ると、「良い影響があった」、「どちらかといえば良い影響があった」とする回答が合わせて24.2%、「どちらとも言えない」は69.7%、「どちらかといえば悪い影響があった」、「悪い影響があった」とする回答が合わせて6.1%となった。

判断理由としては、宿泊客や旅行客が増加した、北海道の企業による資本投資がみられる等という声があった一方で、観光客が青森から函館にシフトした、道南地方の修学旅行が岩手県に移動した等という声があった。

業種別に見ると、観光関連では、良い方向の影響があったとする回答が36.3%、どちらとも言えないが50.0%、悪い方向の影響があったとする回答が13.6%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があったとする回答が36.8%、どちらとも言えないが57.9%、悪い方向の影響があったとする回答が5.3%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があったとする回答が15.5%、どちらとも言えないが81.0%、悪い方向の影響があったとする回答が3.4%であった。

地区別に見ると、東青、津軽、県南、下北の全ての地区で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、65%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、東青地区では33.3%となったが、その他の地区では16.7%~24.1%であった。

分野別に見ると、家計関連、企業関連、雇用関連の全ての分野で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、57%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、家計関連で20.3%、企業関連で33.3%、雇用関連では42.9%であった。

(2) 北海道新幹線開業による今後3カ月先の景気への影響

県全体を見ると、「良い影響がある」、「どちらかといえば良い影響がある」とする回答が合わせて17.2%、「どちらとも言えない」が81.8%、「どちらかといえば悪い影響がある」、「悪い影響がある」とする回答が合わせて1.0%となった。

判断理由としては、デスティネーションキャンペーンの余波や紅葉時期の観光に期待できる等という声がある一方で、デスティネーションキャンペーンの反動、二次交通の不備を懸念する等という声があった。

業種別に見ると、観光関連では、良い方向の影響があるとする回答が27.3%、どちらとも言えないが72.7%、悪い方向の影響があるとする回答が0.0%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があるとする回答が26.3%、どちらとも言えないが73.7%、悪い方向の影響があるとする回答が0.0%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があるとする回答が10.3%、どちらとも言えないが87.9%、悪い方向の影響があるとする回答が1.7%であった。

地区別に見ると、全ての地区で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、70%以上となった。良い方向の影響があるとする回答は、県南地区で26.7%と最も高く、その他の地区では0.0%~16.7%となった。

分野別に見ると、全ての分野で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、70%以上となった。良い方向の影響があるとする回答は、雇用関連の28.6%が最も高く、家計関連の13.5%が最も低くなった。

3. 統計表

表1 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響

n= 99	(%)				
	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	2.0	8.0	88.0	2.0	0.0
平成28年7月	0.0	22.0	74.0	4.0	0.0
平成28年10月	1.0	23.2	69.7	6.1	0.0
前期調査との差	1.0	1.2	▲ 4.3	2.1	0.0

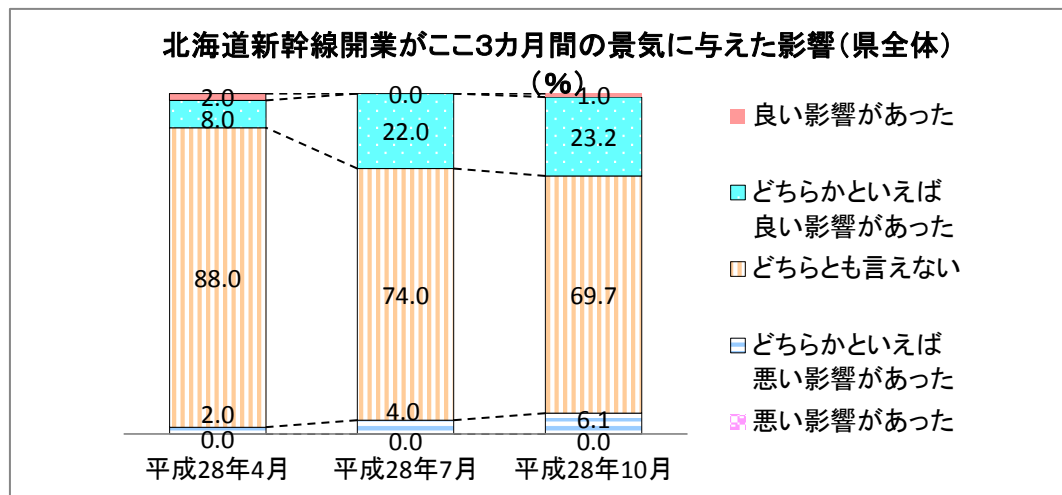
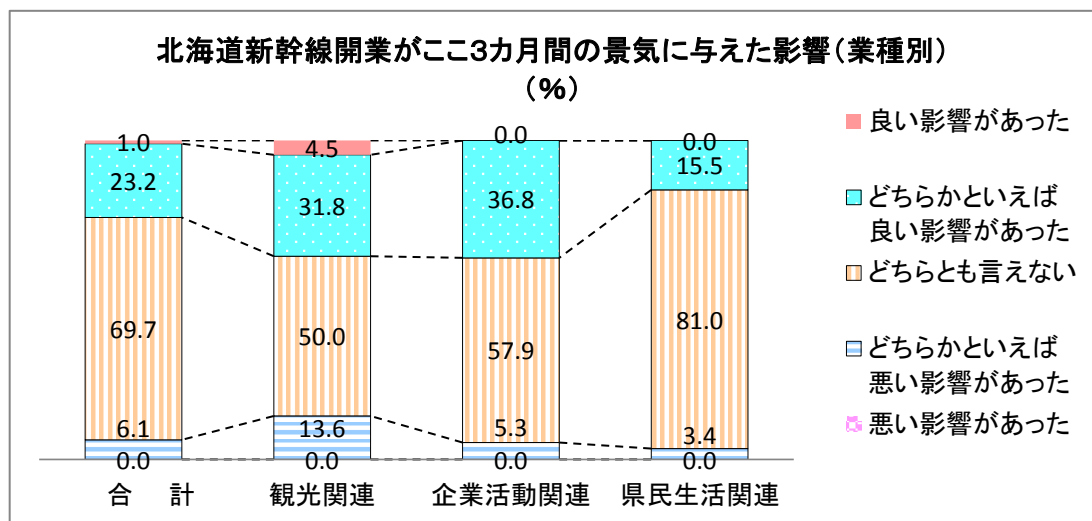


表2 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響(業種別)

n= 99	(%)				
	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
合計	1.0	23.2	69.7	6.1	0.0
観光関連	4.5	31.8	50.0	13.6	0.0
企業活動関連	0.0	36.8	57.9	5.3	0.0
県民生活関連	0.0	15.5	81.0	3.4	0.0



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	0.0	9.1	86.4	4.5	0.0
平成28年7月	0.0	40.9	45.5	13.6	0.0
平成28年10月	4.5	31.8	50.0	13.6	0.0
前期調査との差	4.5	▲ 9.1	4.5	0.0	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	5.3	10.5	84.2	0.0	0.0
平成28年7月	0.0	5.3	94.7	0.0	0.0
平成28年10月	0.0	36.8	57.9	5.3	0.0
前期調査との差	0.0	31.5	▲ 36.8	5.3	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 58	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	1.7	6.8	89.8	1.7	0.0
平成28年7月	0.0	20.3	78.0	1.7	0.0
平成28年10月	0.0	15.5	81.0	3.4	0.0
前期調査との差	0.0	▲ 4.8	3.0	1.7	0.0

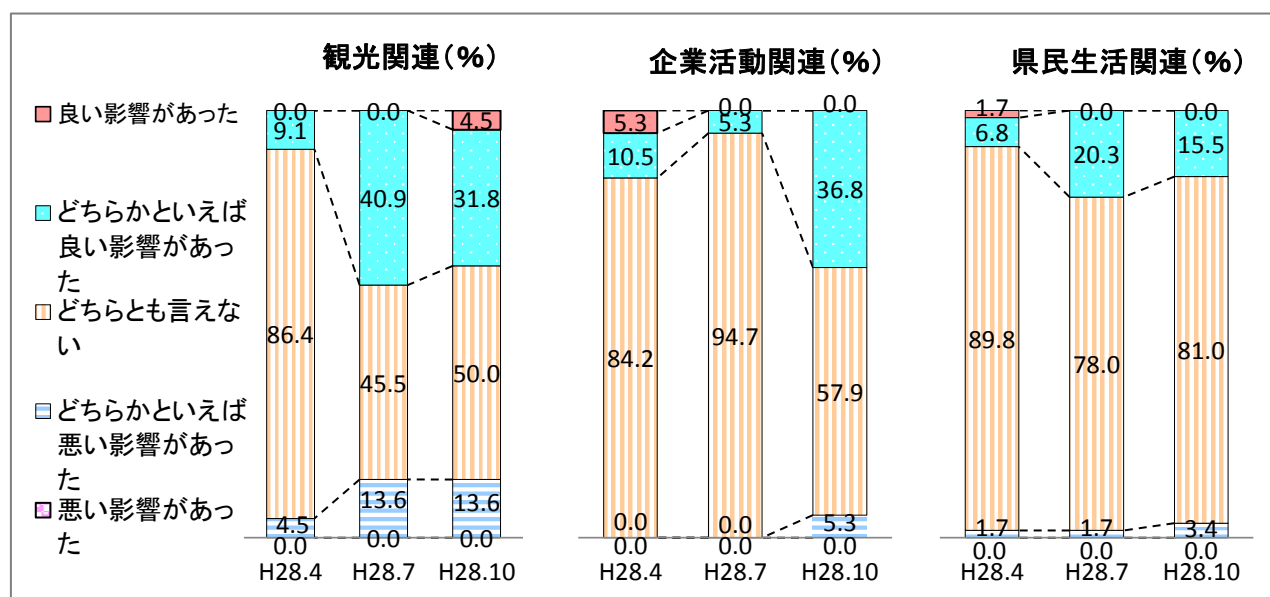


表3 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（地区別）

(%)

n= 99	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
県全体	1.0	23.2	69.7	6.1	0.0
東 青	3.3	30.0	66.7	0.0	0.0
津 軽	0.0	24.1	65.5	10.3	0.0
県 南	0.0	16.7	76.7	6.7	0.0
下 北	0.0	20.0	70.0	10.0	0.0

表4 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（分野別）

(%)

n= 99	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
合 計	1.0	23.2	69.7	6.1	0.0
家計関連	1.4	18.9	73.0	6.8	0.0
小売	0.0	13.8	86.2	0.0	0.0
飲食	0.0	8.3	83.3	8.3	0.0
サービス	3.7	25.9	59.3	11.1	0.0
住宅	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0
企業関連	0.0	33.3	61.1	5.6	0.0
雇用関連	0.0	42.9	57.1	0.0	0.0

表5 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響

(%)

n= 99	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	3.0	42.0	49.0	5.0	1.0
平成28年7月	2.0	37.0	55.0	5.0	1.0
平成28年10月	0.0	17.2	81.8	1.0	0.0
前回調査との差	▲ 2.0	▲ 19.8	26.8	▲ 4.0	▲ 1.0

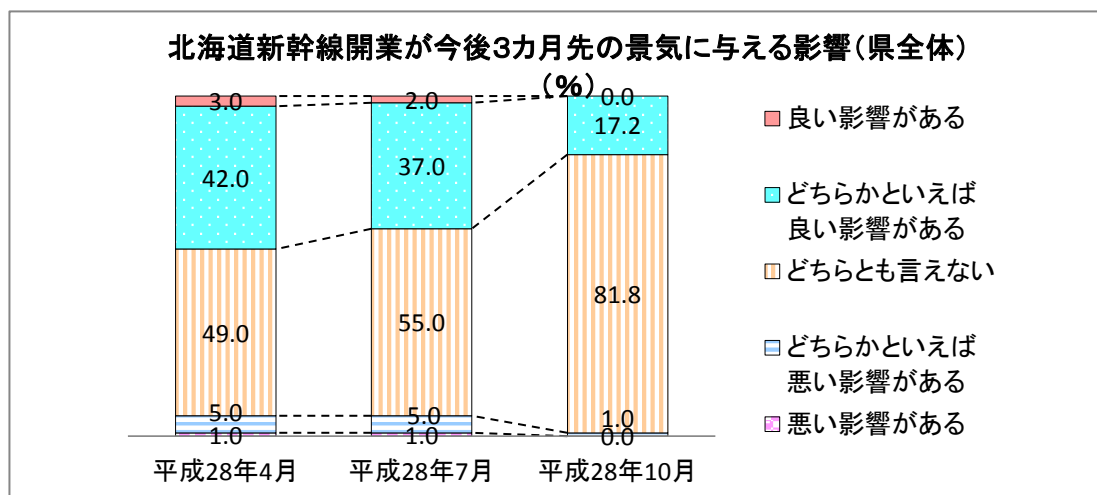
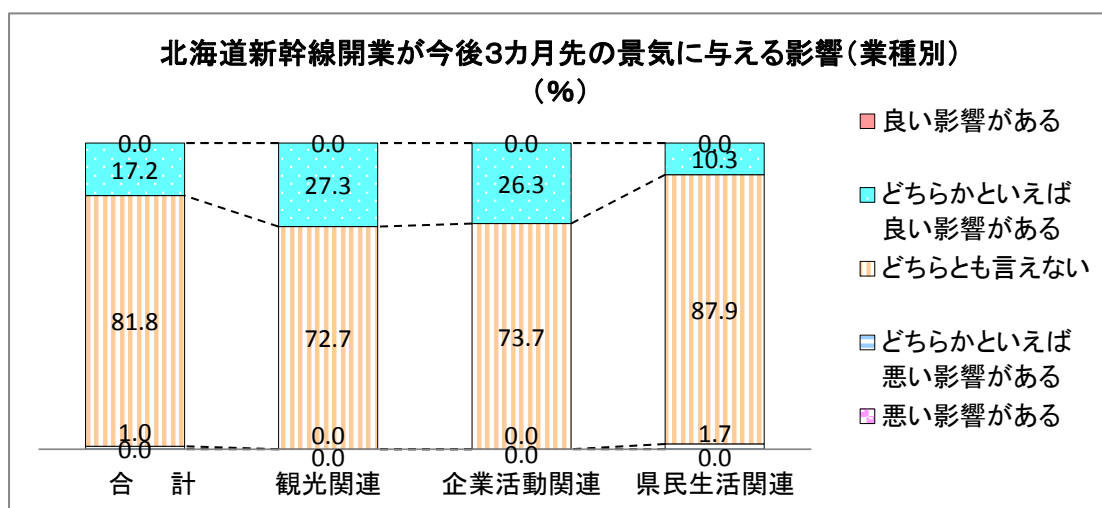


表6 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響(業種別)

(%)

n= 99	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
合計	0.0	17.2	81.8	1.0	0.0
観光関連	0.0	27.3	72.7	0.0	0.0
企業活動関連	0.0	26.3	73.7	0.0	0.0
県民生活関連	0.0	10.3	87.9	1.7	0.0



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	40.9	50.0	9.1	0.0
平成28年7月	0.0	59.1	36.4	4.5	0.0
平成28年10月	0.0	27.3	72.7	0.0	0.0
前期調査との差	0.0	▲ 31.8	36.3	▲ 4.5	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	47.4	47.4	5.3	0.0
平成28年7月	5.3	31.6	57.9	5.3	0.0
平成28年10月	0.0	26.3	73.7	0.0	0.0
前期調査との差	▲ 5.3	▲ 5.3	15.8	▲ 5.3	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 58	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	5.1	40.7	49.2	3.4	1.7
平成28年7月	1.7	30.5	61.0	5.1	1.7
平成28年10月	0.0	10.3	87.9	1.7	0.0
前期調査との差	▲ 1.7	▲ 20.2	26.9	▲ 3.4	▲ 1.7

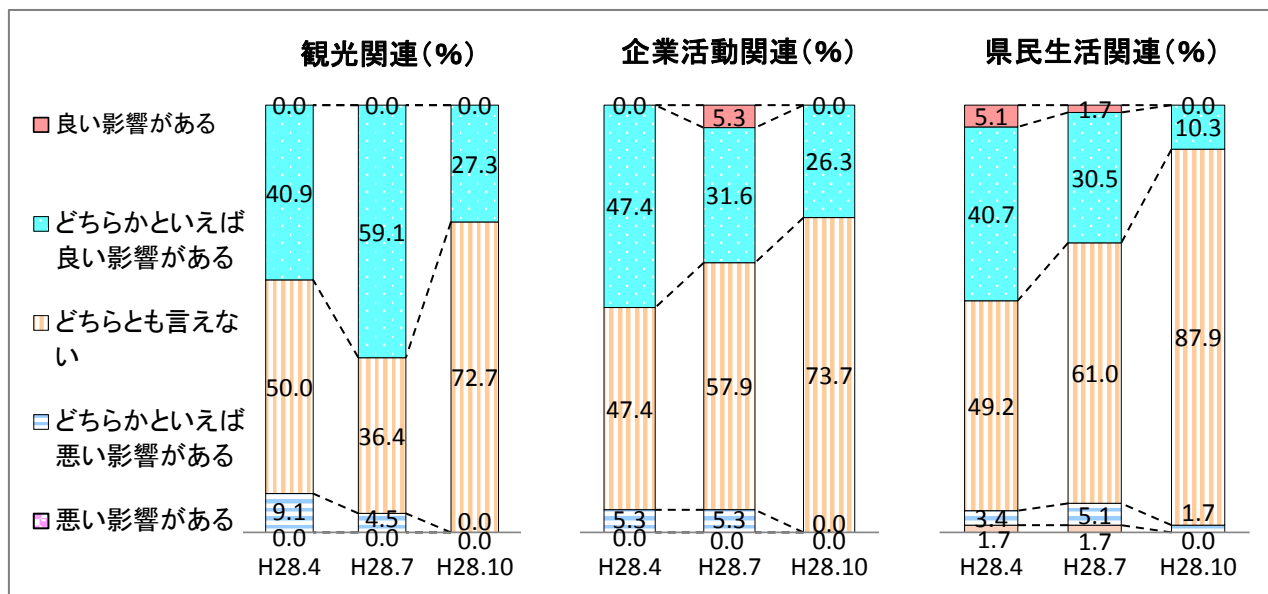


表7 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（地区別）

(%)

n= 99	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
県全体	0.0	17.2	81.8	1.0	0.0
東 青	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0
津 軽	0.0	13.8	86.2	0.0	0.0
県 南	0.0	26.7	70.0	3.3	0.0
下 北	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

表8 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（分野別）

(%)

n= 99	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
合 計	0.0	17.2	81.8	1.0	0.0
家計関連	0.0	13.5	85.1	1.4	0.0
小売	0.0	6.9	93.1	0.0	0.0
飲食	0.0	16.7	75.0	8.3	0.0
サービス	0.0	18.5	81.5	0.0	0.0
住宅	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0
企業関連	0.0	27.8	72.2	0.0	0.0
雇用関連	0.0	28.6	71.4	0.0	0.0

4. 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良い影響があった	観光	東青	観光型ホテル・旅館	夏場は例年より業績が良かった。
どちらかといえば良い影響があった	観光	東青	都市型ホテル	宿泊利用者は前年同期よりも増加した。
		津軽	観光型ホテル・旅館	7月売上前年対比4%増、8月例年通り（8月下旬台風の影響でキャンセル39名有り）、9月売上前年対比4.5%増。売上増となった。
			観光名所等	フリー客が増加（居酒屋などでの会話）。
		県南	観光型ホテル・旅館	青森単体だけでなく、函館（北海道）のメディア露出に合わせ、青森の露出が増えたことで、認知を上げる機会も増えた。宿泊実績を見ても、北海道エリアからのお客が増加している。
			旅行代理店	函館方面への旅行計画作成依頼が増加している。
			飲料品製造	蔵見学の個人客数が増えた。また飲食店等の観光客の入り込みも増加していると聞く。
		下北	食料品製造	奥津軽いまべつ駅周辺のある程度の盛り上がり。
	企業活動	東青	経営コンサルタント	開業初年度であり、青函DCの効果も期待した程ではなかった。
			人材派遣	道県での取り組みによって国内外の観光客は増加傾向にあると感じておりますし、注目度も増していると思います。今後の取組によっては、更に観光客等の増加が期待できると思います。
		津軽	電気機械製造	五所川原市内のホテルの予約が取りづらくなっている。
			経営コンサルタント	函館が近くなったような気がする。悪い影響は感じない。
			新聞社求人広告	少人数での旅行客が増加傾向にある。
		県南	経営コンサルタント	北海道の企業が八戸に資本投資をしている。
	県民生活	東青	一般小売店	北海道市観戦開業の影響かどうかははっきりしないが、観光客が増え、新青森駅店の売上が3ヶ月間良かった。
			商店街	8月のねぶた祭りでは人出は増えたとあり、ある程度は好影響があったようですが、一人当たりの消費額は減少したとの意見が聞かれました。
			卸売業	駅などでのお土産の売れ行きが良かった。
			レストラン	県外の個人、団体のお客が多いように思えた。
設計事務所			推測では良い影響がありますが、身近で実感出来る事は無し。	
津軽		設計事務所	お客様の多くが北海道新幹線を利用し旅行に出掛けている。旅行内容をお聞きしても金銭的に余裕が感じられます。	
県南		乗用車販売	以前よりも気軽に北海道と本州を行き来出来る様になった。八戸の観光名所にも北海道から来たと思われる観光客が増えたと思う。	
下北		ガソリンスタンド	下北で言えば、大間には多少観光客が増えたようであったが、むつ市内には観光客が増えた感じはしませんでした。	
どちらとも言えない	観光	東青	観光名所等	団体予約状況を見る限り、目立った新幹線効果は見られない。
			旅行代理店	影響なしです。函館では新規でホテルが数件建つ様ですが、青森では変化が感じられない。
			タクシー	特に何の影響もありませんでした。
		津軽	食料品製造	食品製造業に関しては何の変化もみられない。

現状	分野	地区	業種	理由	
どちらとも言えない	観光	県南	観光名所等	話題にもならないし、特に影響は感じられない。	
			タクシー	八戸三社大祭の時を除くと、やはり通過駅。	
			食料品製造	道南、海外からの県内への流入を感じる機会が県南は少ない。	
	企業活動	下北	都市型ホテル	開業当初は函館の帰りに下北へ来たという人もあったみたいだが、影響がある程ではない。	
				東青	広告・デザイン
		津軽	新聞社求人広告	特に変化を感じられない。	
			広告・デザイン	業種によって影響の有無に違いがあるのでは。仕事への影響はあまり感じられない。	
		県南	建設	少なくとも県南には影響が見えない。現在ニュースを見ていてもその話題がほとんど出てきていない。	
			広告・デザイン	北海道新幹線開業による景気の影響はほぼなし。特に我々広告業に繋がることはあまりない。	
			新聞社求人広告	良い影響があったという話を全く聞かない。かといって悪い影響があったとも聞かない。	
		県民生活	東青	スーパー	特に変化、影響はありません。
				衣料専門店	気を付けて観察しているが、影響はあまり見られません。
				一般飲食店	運賃のせいかな、若い方は利用していないみたいです。かえって、大型船の方がお客さんが寄ってくれたり効果もあった気がします。でも中に函館の方もいることは確かです。
	美容院			観光とは少しかけ離れた業種なので良くも悪くも感じない。	
	競輪場			入場数に変化がない。	
	住宅建設販売			戸建て、一般住宅においては、新幹線の影響は全くないと感じます。	
	津軽		コンビニ	私達には何の影響もなかったです。	
			百貨店	観光客と思われる来店はあるが、必ずしも売上増とはなっていない。	
			乗用車販売	特に感じられない。	
			衣料専門店	弘前までの観光客はあまり少ない。ねぶた祭りは多少観光客が多いようです。	
			一般小売店	観光客とは関係しない業種のため、現在ではどちらとも言えない。	
			パチンコ	県外からのお客様に変動なし。	
			ガソリンスタンド	函館の方には恩恵があったかもしれないが、津軽では感じない。	
	県南		コンビニ	「北海道へ行く」、「北海道から来た」という声を聞かなかった。	
			百貨店	お盆の北海道新幹線利用者は在来線時よりかなり増えたようだが、期間中のお土産などの販売に変化は見られなかった。	
			スーパー	中間地点、通過地の特徴。	
			衣料専門店	影響が全くありません。	
			一般小売店	年に数回(4~5回)、東京出張があるが、間違い無く新幹線の乗車率は高くなっている。	
			商店街	開業の影響と言える根拠がないから。	
			卸売業	変化なし。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	県民生活	県南	一般飲食店	北海道新幹線は以前と違い料金が高いし、八戸は通過駅なので動きは鈍い。
			レストラン	来店されるお客様は、北海道の方や北海道に行く方ではなく、他県からの出張の方が多いようです。
			美容院	営業には変化はなかったが、街中の様子では少し来訪者を感じたらしいです。
			パチンコ	北海道新幹線の開業による観光客・企業等の増加が見えない。
			ガソリンスタンド	地域経済に与える影響として、実感できる大きな変化は感じられない。
			設計事務所	景気は少し良くなって来ているのに、先が見えない。
		下北	コンビニ	下北地方には、何も影響ないと思う。
			スーパー	観光客が寄ってくれたかはあまり実感なし。お土産を見ても安くて手軽なものばかり。客数増にはなっていない。
			一般小売店	むつ下北では特に影響は無かったと思います。
			一般飲食店	下北半島迄の影響はまるきりないと思います。
どちらかといえば悪い影響があった	観光	津軽	都市型ホテル	青森から函館観光にシフトしたお客様が多かった。
			旅行代理店	道南地方の中学校の修学旅行が津軽を素通りし、盛岡、八幡平、陸中方面へ移動し、地元の宿泊、食事、お土産等の関連業者の影響が大きい（特に休屋地区）。
		下北	タクシー	観光客が通り過ぎる。
	企業活動	県南	電気機械製造	新幹線の切符が取りづらく、出張にて来訪するお客様が減った。乗ると「大人の休日パス」や「外国人の定額切符利用（ジャパンレールパス）」で占められているとのこと。
	県民生活	津軽	住宅建設販売	弘前公園は外国人を含めて観光客が多くなっている。
		県南	スナック	年末までは良かったが、その後がとても不景気です。

5. 北海道新幹線開業による今後3か月先の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
どちらかといえば良い影響がある	観光	東青	タクシー	10月の紅葉シーズンで多少は来県者が増えると思われまので、青森県内の景気は少しは上がっていくと思います。
			食料品製造	弘前辺りに秋の観光客が増えるのではないのでしょうか。
		津軽	観光型ホテル・旅館	DCが9月末終了したが、まだその余波が続くと思われる（紅葉終盤頃まで）。
		県南	観光型ホテル・旅館	青森単体だけでなく、函館（北海道）のメディア露出に合わせ、青森の露出が増えたことで、認知を上げる機会も増えた。宿泊実績を見ても、北海道エリアからのお客様が増加している。
			旅行代理店	今年一年は函館がテーマ。
			飲料品製造	JRもDC等、力を入れて誘客している。引き続き新規の観光客が期待できる。
	企業活動	津軽	新聞社求人広告	誘客面で期待できるから。
		県南	電気機械製造	観光であれ、地域の人々の動きが活発化するのや良いことだと考えます。仕事の知人も「函館に行きやすくなった」と言って何度も出かけていた。
			経営コンサルタント	北海道南から青森県（奥入瀬～種差海岸）までの広域観光ルートに期待する。
			新聞社求人広告	北海道南からの観光客が八戸地域に来るのではないかの希望的観測。
	県民生活	東青	レストラン	秋のシーズンなので期待したい。
			スナック	期待するのみです。
		津軽	一般小売店	観光客が増えれば、地域の経済が良くなり、回りまわって良くなって欲しい。
		県南	一般小売店	函館だけではなく、青森県でもインバウンドの可能性は持っていると思うし、シニアの旅行者も増えると思う。
			美容院	秋～冬に向かって、イカ、サバ、屋台村など知名度が上がって来ている様なので、期待しています。
どちらとも言えない	観光	東青	観光型ホテル・旅館	オフシーズンでの集客は全く例年と変わらないか、むしろ函館に全国の目が向いているマイナスの効果を心配する。
			都市型ホテル	DCも終了し、先の動向が不透明。
		津軽	都市型ホテル	本州からの集客は見込めず、北海道からの送客も未知数なため。
			観光名所等	天災が気になる。
			旅行代理店	益々南下する可能性がある。
		県南	観光名所等	目立った変化はないと思います。
		タクシー	余程インパクトのある「何か」がなければ、お客様は来ないと思う。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	観光	県南	食料品製造	開業して初めて迎える冬期なので何とも言えない。
			下北	都市型ホテル
			食料品製造	初めて迎える冬の新幹線の運行がどうなのか。
	企業活動	東青	経営コンサルタント	夏場のキャンペーン効果も一段落し、秋口の観光シーズンに期待したい。
			広告・デザイン	ここ3カ月、時に変化もなかったもので、今後も変わらないかと。DC終了による観光客減少があるのではと気になる。
			人材派遣	今後の取り組みによっては観光客の現状維持から更なる増加が期待できますし、そのまま北海道へ流れてしまう可能性もあるので、現段階でどちらとも言えません。
			新聞社求人広告	DC期間中も特に変化を感じられなかったもので、10月以降も期待できない。
		津軽	建設	開業より6ヶ月経過した新幹線の利用客数が在来線より77%増となり、大変喜ばしい事。このまま春に向けて数字が伸びて欲しい。
			経営コンサルタント	大きな変化はないのではないかと。
			広告・デザイン	この開業により、観光等で多くの人達が利用し、景気を良くする程の経済状況とは思えない。
		県南	建設	これから冬のシーズンになり、観光と呼べる目玉イベントが青森にないことから良い影響を考えにくい。
			広告・デザイン	良い影響も悪い影響もなく、すでに過去の出来事という認識。
		県民生活	東青	衣料専門店
	商店街			十和田湖観光の低迷振りもあり、その後の青森市冬季観光の不振を考えれば、あまり期待はできない。
	卸売業			県などで行っているキャンペーンなども終わっていますので分からない。
	一般飲食店			やはり運賃などお得にしないとあまり利用しないのではないかと思います。一度は乗ってもリピーターはフェリーかと思えます。安いですから。
	美容院			今後、活気のある青森県になるように期待したい。
	住宅建設販売			新青森駅周辺の空き地をどうにか上手く活用し、住環境の整備をして欲しい。
	津軽			コンビニ
			百貨店	冬期間、降雪期間における来青が不確定である。
			乗用車販売	特に思わない。
			衣料専門店	青森～弘前間のアクセスが十分と言えない。
			ガソリンスタンド	インバウンドより県人が県内で消費出来るシステムを考えては如何か。
設計事務所			冬の時季に雪国の方が雪国を観光する数は他時季に比較して減少するのではないかと思います。特に弘前に於いては、新幹線～在来線と乗り継ぎも面倒ですから。	

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	県民生活	津軽	住宅建設販売	季節的要因もあるが、観光イベントが少なくなると思うため。
			県南	百貨店
		スーパー		地元銘品の流れ、産直など物流の面から、流入・流出の両面が考えられる。
		乗用車販売		冬期間はお客様の動きが鈍るので、それに伴い景気も減速すると思う。
		衣料専門店		影響があると思えません。
		商店街		開業の影響と言える根拠が今の所ないから。
		卸売業		何か影響があるかは企画次第でしょうが、函館への出張が増えていることを聞くようになった。当社も今迄は函館出張がなかったが、メーカーの企画等により参加する事がある。
		一般飲食店		あまり新幹線の話題を聞いたことがなく、これから寒くなるので客足が悪くなると感じられる。
		レストラン		北海道に行く方が必ずしも途中下車するとは思えないので。
		ガソリンスタンド		観光客の増加を期待したいが、誘客のコンテンツ不足もあり難しいものと思われる。
		設計事務所		現内閣が頑張っているので、現実的判断として。
		下北	コンビニ	影響がある気配はない。
			スーパー	可もなく、不可もなくといった感じ。下北は通り道だけのようだ。観光地はメリットがあるかもしれないが、自分たちの景気には効果が薄い。
			一般小売店	特に影響は無いように思います。
			一般飲食店	下北は何の影響も無いと思います。
			ガソリンスタンド	先日、奥津軽いまべつ駅を見学しましたが、天気が悪かったせいか、寂しい感じがしました。今後継続的に内外にアピールをしていった方が良いと感じました。